

各位

会社名           M e d i c i N o v a , I n c  
代表者名        代表取締役社長兼 CEO 岩城 裕一  
                    (コード番号：4875 東証スタンダード)  
問合せ先        東京事務所代表 副社長       松田 和子  
                    兼最高医学責任者 (CMO)  
                    電話：03-3519-5010  
                    E-Mail：[infojapan@medicinova.com](mailto:infojapan@medicinova.com)

### ストックオプション（新株予約権）の発行に関するお知らせ

2025年1月7日 米国 ラ・ホイヤ発 ー メディシノバ (MediciNova, Inc.) (米国カリフォルニア州 ラ・ホイヤ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一) (以下「当社」といいます。) は、2023年4月26日 (米国太平洋夏時間) の取締役決議 (取締役会の決議に替わる書面決議) において採択され、当社の株主により 2023年6月13日 (米国太平洋夏時間) に承認された 2023年エクイティ・インセンティブ・プランの規定に基づき、ストックオプション (新株予約権) を発行することを下記のとおり決定し、発行いたしましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. エクイティ・インセンティブ・プラン (ストックオプション) の目的

報酬 (ストックオプション) の付与を通じて、報酬を受け取る資格を有する者による役務を確保及び維持すること、当社及び一切の関係会社の成功に向けてかかる者が最大限の努力を尽くすための動機付けを提供すること、並びに普通株式の価額の増加によってかかる者が利益を受け取ることができる方法を提供すること。

#### 2. 新株予約権の発行日及び発行数

2025年1月7日 (米国太平洋標準時間)           800,000 個

#### 3. 新株予約権の発行価額

無償

#### 4. 新株予約権の目的たる株式の種類及び数

当社普通株式 800,000 株 (新株予約権 1 個あたりの目的たる株式の数 1 株)

#### 5. 新株予約権行使に際して払い込みをなすべき金額

1 個 (株式 1 株) あたり 2.10 米ドル (約 332 円)

新株予約権の行使に際して払い込みをなすべき金額は、新株予約権の発行日と同日の 2025 年

1月7日のNASDAQ グローバル市場における当社の普通株式の終値としました。

6. 新株予約権の行使により発行または移転される当社普通株式の総額及び当該金額中の資本組入れ額

1,680,000 米ドル (約 265,591,200 円)

7. 新株予約権の行使をすることができる期間

新株予約権発行日から 10 年間

8. 新株予約権の割り当てを受ける者

当社執行役及び従業員 12 名 800,000 個

9. 譲渡制限

相続等を除き、譲渡できない。(相続等の場合においても取締役会の承認を要する。)

以 上

(注意書き)

- ・新株予約権発行以降、普通株式の分割または併合等が行われる場合、付与株式数及び払込金額は、所定の調整が行われます。
- ・括弧内に表示されている円貨は、便宜上 2025 年 1 月 8 日 (日本時間) 現在の株式会社三菱 UFJ 銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値 1 米ドル=158.09 円で換算された金額であります。

(ご参考)

定時株主総会付議のための取締役会決議日 2023 年 4 月 26 日

定時株主総会の決議日 2023 年 6 月 13 日

## メディシノバについて

メディシノバ (MediciNova, Inc.) は、臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業であり、炎症性疾患、線維化疾患、神経変性疾患などの様々な疾患領域において、新規低分子化合物の広範な後期パイプラインを開発しています。主要な開発品である 2 つの化合物、MN-166 (イブジラスト) と MN-001 (タイペルカスト) は、複数の作用機序と高い安全性プロファイルを有しており、当社は、これら 2 つの化合物について現在 11 の臨床開発プログラムを有しております。

当社の主力開発品である MN-166 (イブジラスト) は、現在、筋萎縮性側索硬化症 (ALS)、変性性頸椎椎症 (DCM)、新型コロナウイルス感染後遺症 (Long-COVID) で臨床第 III 相 (フェーズ 3) 段階、進行性の多発性硬化症 (MS) において臨床第 III 相 (フェーズ 3) 準備段階にあります。加えて、MN-166 (イブジラスト) は、膠芽腫 (グリオブラストーマ)、急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) 及び薬物・アルコール依存症の治療薬として臨床第 II 相 (フェーズ 2) 段階にあります。

MN-001 (タイペルカスト) は、非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) について、臨床第 II 相 (フェーズ 2) 段階にあります。

当社は、公的機関からの資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては <https://medicinova.jp/> をご覧下さい。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州 ラ・ホイヤ、スイート 300、エグゼクティブ・スクエア 4275 (電話 1-858-373-1500) です。